

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	23027
課題名	陰茎の微細構造の解明
研究期間	西暦 2023 年 6 月 1 日 (実施許可日) ～2025 年 3 月 31 日
研究の対象	旭川医科大学白菊会に入会しご献体の同意を得られた方で、2023 年度旭川医科大学解剖学実習で用いる男性献体 1 例
利用する試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 診療情報 (詳細：) <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織 (対象臓器等名：) <input type="checkbox"/> 血液 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (解剖献体の陰茎)
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	陰茎、特に陰茎海綿体および尿道海綿体の微細構造については、海綿体は言わば血管の集合体で、細い血管が網の目状に繋がって全体がスポンジ状になっているとされていますが、視覚的に微細構造まで捉えた報告が無く、未だその詳細は定かではありません。特に勃起現象の重要な血管・血流の実際を視覚的に確認することは非常に意義のあるものと考えられます。
研究の方法	解剖実習に献体されたヒト陰茎における「陰茎海綿体動脈系の流入と静脈系の閉塞」の状況について電子顕微鏡を用いて、微細構造を観察します。
その他	本研究は企業から研究費・機器の提供を受けていません。
お問い合わせ先	<p>ご献体・情報が当該研究に用いられることについてご遺族もしくはご遺族の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でもご遺族の方に不利益が生じることはありません。ただし、解剖実習を実施後には拒否機会を保障できませんので、ご了承下さい。</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご遺体を使用した臨床研究に関する問い合わせ・相談窓口； 【研究責任者】 旭川医科大学研究推進本部・教授 松本 成史 TEL：0166-68-2618</p> <p>白菊会の入退会に関する問い合わせ・相談窓口； 旭川医科大学・白菊会事務局 旭川医科大学総務部総務課 旭川医科大学献体事務局 TEL：0166-68-2119</p>